



子どもたちの成長のために…

今年の夏、昭和52年以来39年ぶりに、岡山県を主会場県として全国高等学校総合体育大会(インターハイ)を開催しました。競技に参加する選手たちはもちろん、競技を支える補助員やボランティアなど、多くの高校生が、それぞれの役割を担って活躍しました。そのまなざしは真剣で、その姿はたくましいものであり、全国から本県に集まった多くの人々に感動を与えました。こうした活躍の機会を与えられた子どもたちは、様々な人と関わり、苦労を重ねながら課題を乗り越え、1つのことを成し遂げることで大きく成長します。日々の学習や文化・スポーツ活動、学校行事など、何かに真剣に取り組むことが、いかに大切であるかをインターハイを通して改めて感じました。

「教育にたずさわる者としての喜びは何か」と問われれば、「子どもたちの成長である」と多くの方が答えるでしょう。子どもたちの成長にはとりわけ家庭での支えが重要です。本誌では、子どもたちの学力向上のために、家庭での保護者の関わり方について特集しています。子育てのヒントにしていきたいと考えています。今こそ、学校と、家庭と、地域が、手を結び、子どもたちの成長のために歩みを進めていきましょう。

岡山県教育委員会教育長 たけい ちくら 竹井千庫